

第20期【償還】

運用報告書(全体版)

ニッポン成長株オープン (愛称 一等星)

【2025年2月5日償還】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「ニッポン成長株オープン(愛称 一等星)」は、2025年2月5日をもちまして信託約款の規定に基づき、償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00~17:00)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託期間	2015年2月6日から2025年2月5日までです。
運用方針	日本の成長が期待される企業の株式へ投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 成長企業の選別にあたっては、高い技術力、優れた商品開発力、特徴あるビジネスモデル、事業構造の改革などにより、利益成長が期待される企業を重視します。なお、新興市場の株式に積極的に投資することがあります。 銘柄の選定にあたっては、ボトムアップ・アプローチを基本とし、バリュエーション、業績の変化、イノベーション等に着目します。
主要投資対象	日本の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)株式を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎年2月5日および8月5日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		東証株価指数 (TOPIX) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資 産額	
		税分 込配	み 期騰落 金率	期騰落 率	期騰落 率				
(設定日) 2015年2月6日	円 銭 10,000		円	%	ポイント	%	%	%	百万円 3,919
1期(2015年8月5日)	10,415		300	7.2	1,665.85	18.1	95.7	—	7,896
2期(2016年2月5日)	9,078		0	△12.8	1,368.97	△17.8	95.0	—	8,172
3期(2016年8月5日)	9,351		0	3.0	1,279.90	△6.5	94.9	—	7,561
4期(2017年2月6日)	10,397		200	13.3	1,520.42	18.8	94.1	—	7,103
5期(2017年8月7日)	11,665		700	18.9	1,639.27	7.8	95.3	—	7,381
6期(2018年2月5日)	12,834		1,100	19.5	1,823.74	11.3	92.6	—	8,069
7期(2018年8月6日)	11,212		500	△8.7	1,732.90	△5.0	94.6	—	7,377
8期(2019年2月5日)	9,663		0	△13.8	1,582.88	△8.7	95.8	△18.5	4,821
9期(2019年8月5日)	9,655		0	△0.1	1,505.88	△4.9	94.0	△11.8	3,798
10期(2020年2月5日)	10,437		100	9.1	1,701.83	13.0	93.2	△8.5	2,748
11期(2020年8月5日)	9,729		0	△6.8	1,554.71	△8.6	96.5	△2.1	2,200
12期(2021年2月5日)	11,201		400	19.2	1,890.95	21.6	95.5	—	1,993
13期(2021年8月5日)	10,726		200	△2.5	1,928.98	2.0	93.3	—	1,673
14期(2022年2月7日)	10,194		0	△5.0	1,925.99	△0.2	89.9	—	1,446
15期(2022年8月5日)	10,344		100	2.5	1,947.17	1.1	94.6	—	1,282
16期(2023年2月6日)	10,433		100	1.8	1,979.22	1.6	88.1	—	1,177
17期(2023年8月7日)	11,028		300	8.6	2,283.93	15.4	90.5	—	1,082
18期(2024年2月5日)	11,398		500	7.9	2,556.71	11.9	94.6	—	1,037
19期(2024年8月5日)	9,525		0	△16.4	2,227.15	△12.9	89.2	—	814
(償還時) 20期(2025年2月5日)	(償還価額) 12,690.77		—	33.2	2,745.41	23.3	—	—	743

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) 東証株価指数(TOPIX)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。設定日の東証株価指数(TOPIX)は設定日前営業日の終値です。(以下同じ。)

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

TOPIX(以下、「東証株価指数(TOPIX)」といいます。)の指数値及び東証株価指数(TOPIX)に係る標章又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社(以下「J P X」といいます。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)に係る標章又は商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。J P Xは、東証株価指数(TOPIX)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

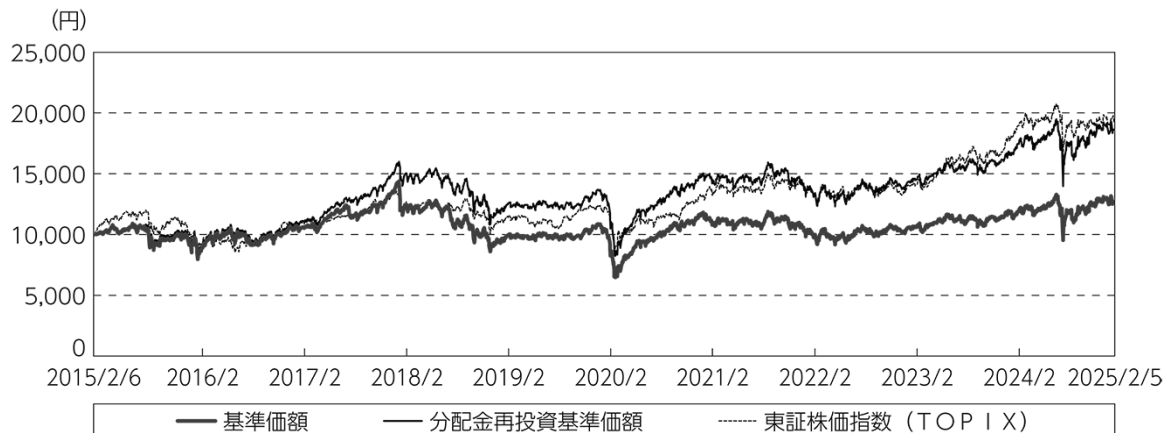
年 月 日	基 準 価 額		東証株価指数 (TOPIX)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円 銭	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2024年 8 月 5 日	9,525	—	ポイント 2,227.15	% —	% 89.2	% —
8 月 末	11,980	25.8	2,712.63	21.8	94.6	—
9 月 末	11,754	23.4	2,645.94	18.8	95.7	—
10 月 末	12,243	28.5	2,695.51	21.0	96.7	—
11 月 末	12,368	29.8	2,680.71	20.4	97.0	—
12 月 末	12,975	36.2	2,784.92	25.0	96.4	—
2025年 1 月 末	12,693	33.3	2,788.66	25.2	—	—
(償還時) 2025年 2 月 5 日	(償還価額) 12,690.77	33.2	2,745.41	23.3	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

（2015年2月6日～2025年2月5日）



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、東証株価指数（TOPIX）です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日（2015年2月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

（2015年2月6日～2025年2月5日）

設定以来の国内株式市場は、数回の調整局面を挟みながらも、概ね上昇基調で推移しました。この間、米中貿易摩擦の激化、新型コロナウイルスの世界的感染拡大、インフレの発生と金融引き締め政策、中国不動産市場の悪化、東欧や中東での地政学リスクの顕在化など、投資家心理を悪化させる様々な事象が発生しました。そうした時期には一時的に株式市場が調整する局面も見られましたが、その様な一時的な調整を乗り越えて、この間の国内株式市場は大幅な上昇を達成しました。政府・日銀が積極的な支援を行ってマクロ経済を支えたこと、持続的な企業価値の向上に向けて金融庁・東証がイニシアチブをとって上場企業や機関投資家をリードしたこと、こうした環境の変化に対して日本の上場企業が、収益性の改善に向けて事業ポートフォリオ、ガバナンス体制や資本政策の見直しを行ってきたことなどが、企業価値の向上とそれを反映した株価上昇の原動力になったと考えられます。2025年に入りドナルド・トランプ氏が米国大統領に再任したことで、世界各国の通商政策は見通しづらくなりましたが、その中でも東証株価指数（TOPIX）は史上最高値近辺で底堅く推移しました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

（2015年2月6日～2025年2月5日）

当ファンドの運用につきましては、高い技術力、優れた商品開発力、特徴あるビジネスモデル等に着目して、利益成長が期待される企業へ投資する運用を行ってまいりました。特定の業種や企業規模にこだわらず、ボトムアップ・アプローチを基本としながら、バリュエーション、事業環境の変化、イノベーションなど様々な切り口から将来の利益成長が期待される銘柄を選定し、その利益成長の顕在化によってもたらされる株価上昇によりキャピタルゲインを得る運用を続けることで投資信託財産の成長を図ってまいりました。なお、償還に向けて2025年1月末に全保有銘柄を売却致しました。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

（2015年2月6日～2025年2月5日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した設定以来の基準価額の騰落率は、参考指数としている東証株価指数（TOPIX）の騰落率を下回りました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年8月6日～2025年2月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 105	% 0.854	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(51)	(0.416)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(51)	(0.416)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	29	0.232	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(29)	(0.232)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	1	0.006	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	135	1.092	
期中の平均基準価額は、12,335円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

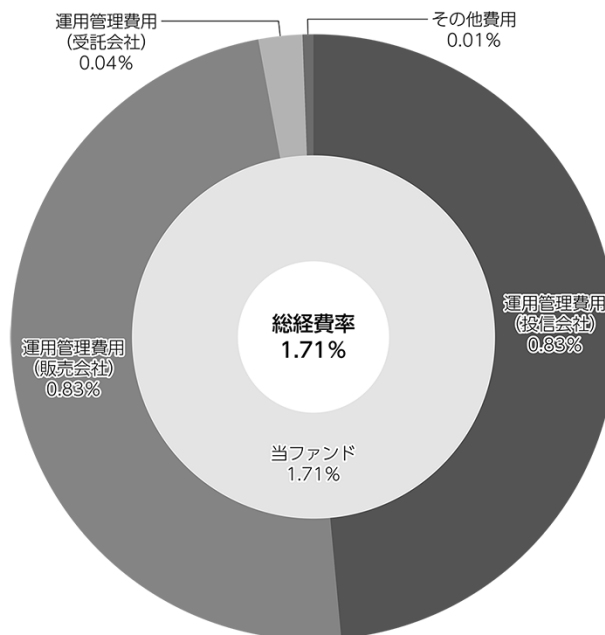
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.71%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年8月6日～2025年2月5日）

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株	千円	千株	千円
		180 (35)	630,480 (-)	457	1,615,701

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

（2024年8月6日～2025年2月5日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,246,182千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	850,519千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.64

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

（2024年8月6日～2025年2月5日）

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 30	百万円 4.8	百万円 1,615	百万円 337	百万円 20.9	百万円 %

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,009千円
うち利害関係人への支払額 (B)	256千円
(B) / (A)	12.8%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細

（2025年2月5日現在）

有価証券等の組入れはございません。

国内株式

銘柄	期首(前期末)	
	株数	
	千株	
鉱業		
INPEX	4	
化学		
クラレ	8	
三菱瓦斯化学	6	
富士フイルムホールディングス	9	
デクセリアルズ	4	
医薬品		
第一三共	7.3	
ガラス・土石製品		
日東紡績	3.1	
太平洋セメント	9	
MARUWA	0.6	
非鉄金属		
フジクラ	8	
機械		
ディスコ	0.5	
フリュー	20	
CKD	8.8	
電気機器		
KOKUSAI ELECTRIC	6	
日本電気	2.5	
ルネサスエレクトロニクス	3.5	
TDK	3	
日本マイクロニクス	2.4	
エンプラス	1.7	
東京エレクトロン	1.2	
輸送用機器		
デンソー	7	
武蔵精密工業	10	
スズキ	12	

銘柄	期首(前期末)	
	株数	
	千株	
精密機器		
テルモ	5	
オリンパス	6	
HOYA	1.1	
その他製品		
任天堂	2.6	
美津濃	1.7	
情報・通信業		
Appier Group	9	
シンプレクス・ホールディングス	8.5	
光通信	0.6	
卸売業		
伊藤忠商事	3.2	
三菱商事	8	
小売業		
パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	4	
ギフトホールディングス	5.7	
ファーストリテイリング	0.8	
証券・商品先物取引業		
大和証券グループ本社	20	
保険業		
東京海上ホールディングス	6.5	
その他金融業		
オリックス	7	
サービス業		
オリエンタルランド	4.9	
ジャパンマテリアル	6	
リクルートホールディングス	4	
計	株数	242
銘柄	株数	42

○投資信託財産の構成

（2025年2月5日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 751,502	% 100.0
投資信託財産総額	751,502	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2025年2月5日現在）

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	751,502,503
コール・ローン等	751,494,500
未収利息	8,003
(B) 負債	7,551,413
未払信託報酬	7,502,753
その他未払費用	48,660
(C) 純資産総額(A-B)	743,951,090
元本	586,214,207
償還差益金	157,736,883
(D) 受益権総口数	586,214,207口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,690円77銭

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,269,077円です。

（注）当ファンドの期首元本額は855,364,232円、期中追加設定元本額は1,923,712円、期中一部解約元本額は271,073,737円です。

○損益の状況（2024年8月6日～2025年2月5日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,965,669
受取配当金	5,909,303
受取利息	56,363
その他収益金	3
(B) 有価証券売買損益	186,865,764
売買益	249,861,571
売買損	△ 62,995,807
(C) 信託報酬等	△ 7,551,413
(D) 当期損益金(A+B+C)	185,280,020
(E) 前期繰越損益金	△ 53,349,484
(F) 追加信託差損益金	25,806,347
(配当等相当額)	(42,978,084)
(売買損益相当額)	(△ 17,171,737)
償還差益金(D+E+F)	157,736,883

（注）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年2月6日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年2月5日			資産総額	751,502,503円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	7,551,413円	
受益権口数	3,919,310,563口	586,214,207口	△3,333,096,356口	純資産総額	743,951,090円	
元本額	3,919,310,563円	586,214,207円	△3,333,096,356円	受益権口数	586,214,207口	
				1万口当たり償還金	12,690円77銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	7,581,937,072円	7,896,733,241円	10,415円	300円	3.00%	
第2期	9,003,063,162	8,172,566,993	9,078	0	0.00	
第3期	8,086,940,457	7,561,840,516	9,351	0	0.00	
第4期	6,832,332,688	7,103,449,725	10,397	200	2.00	
第5期	6,327,719,624	7,381,338,160	11,665	700	7.00	
第6期	6,287,328,399	8,069,427,239	12,834	1,100	11.00	
第7期	6,580,304,853	7,377,708,181	11,212	500	5.00	
第8期	4,989,621,791	4,821,275,980	9,663	0	0.00	
第9期	3,934,026,623	3,798,266,758	9,655	0	0.00	
第10期	2,633,680,807	2,748,683,249	10,437	100	1.00	
第11期	2,262,290,805	2,200,880,011	9,729	0	0.00	
第12期	1,779,422,015	1,993,215,241	11,201	400	4.00	
第13期	1,560,204,601	1,673,487,176	10,726	200	2.00	
第14期	1,418,766,881	1,446,308,607	10,194	0	0.00	
第15期	1,240,054,707	1,282,699,930	10,344	100	1.00	
第16期	1,128,954,678	1,177,835,793	10,433	100	1.00	
第17期	981,329,003	1,082,198,593	11,028	300	3.00	
第18期	909,818,443	1,037,015,171	11,398	500	5.00	
第19期	855,364,232	814,695,009	9,525	0	0.00	

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	12,690円77銭
-----------	------------

<お知らせ>

該当事項はございません。